

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church
復活の主日 Easter Sunday (C)

週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラのマリアは墓に行った (ヨハネ 20・1)

It was very early on the first day of the week and still dark, when Mary Magdala came to the tomb.(Jn 20;1)



〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

http://kasaicc.net/

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun.10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



主のご復活おめでとうございます！

Happy Easter

創立 50 周年記念事業第 9 期(7 月～12 月) 献金報告

2018 年第 10 期報告 (2019 年 3 月末現在)

申込者数 : 58 名 (目標 : 200 名)

献金合計 : 1,139,000 円 (目標 : 3,000,000 円) 1 期からの合計は 26,766,946 円 (目標 30,000,000 円) です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお問い合わせください。

英語版「パーセル神父のマジック」
ヴィラノヴァ大学の浜田先生が中心となって翻訳された英語版「パーセル神父のマジック」が再版されました。日本語版にはない記事も入っています。ぜひ手に取ってお読みください。数に限りがありますのでお早めに。(寄付をお願いします)

英語版「パーセル神父のマジック」

ヴィラノヴァ大学の浜田先生が中心となって翻訳された英語版「パーセル神父のマジック」が再版されました。日本語版にはない記事も入っています。ぜひ手に取ってお読みください。数に限りがありますのでお早めに。(寄付をお願いします)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 26,766,946 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

ウルスラ修道会でのミサ 4 月はお休みです。

50 周年ロザリオの祈りの報告(2018 年分)

3 月は 9 名 215 環です。累計で 27 名 923 環です。2019 年も 3,000 環が目標です。よろしくお祈り致します。

(50 周年委員会)

聖書朗読会

聖書朗読会は原則毎月第 4 日曜日のミサ後、小聖堂で行っています。次回は 4 月 28 日です。(宣教部:シスター植木)

これからの予定

- 4 月 22 日(月) 教会改修工事スタート (2F より)
- 4 月 29 日(月) 府中共同墓地墓参・納骨
- 5 月 05 日(日) ロザリオの祈り 北・西葛西・清新町
- 5 月 12 日(日) ロザリオの祈り 松江・船堀・江東
- 5 月 19 日(日) ロザリオの祈り 行徳・市川・浦安
- 5 月 26 日(日) ロザリオの祈り 中・東・南葛西・
- 6 月 09 日(日) 合同堅信式 カテドラル関口教会

共同祈願の祈り

キリストは、復活し、
いつもともにいてくださる。

今週の掃除は4月27日(土)
浦安地区です。皆さまご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty April 27th Saturday
Urayasu Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように
聖堂との境からタイル3枚分(約80cm)あけて並べて下さい。

創立50周年記念ミサの日どり

タルチシオ菊地 功大司教様をお迎えしての記念ミサが、
2019年9月22日(日)に決まりました。
皆様で心をひとつにして準備を進めてまいりましょう。

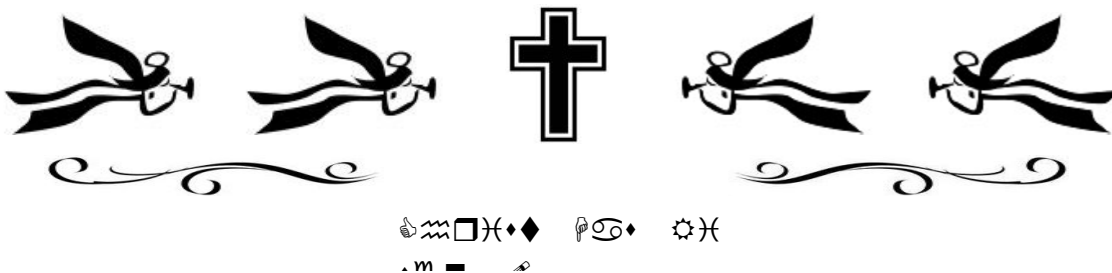
『復活の主日』C年

今日の福音 ヨハネによる福音 (20:1-9)

週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラのマリアは墓に行った。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。そこで、シモン・ペトロのところへ、また、イエスが愛しておられたもう一人の弟子のところへ走って行って彼らに告げた。「主が墓から取り去られました。どこに置かれているのか、わたしたちには分かりません。」そこで、ペトロとそのもう一人の弟子は、外に出て墓へ行った。二人は一緒に走ったが、もう一人の弟子の方が、ペトロより速く走って、先に墓に着いた。身をかがめて中をのぞくと、亜麻布が置いてあった。しかし、彼は中には入らなかった。

続いて、シモン・ペトロも着いた。彼は墓に入り、亜麻布が置いてあるのを見た。イエスの頭を包んでいた覆いは、亜麻布と同じ所には置いてなく、離れた所に丸めてあった。それから、先に墓に着いたもう一人の弟子も入って来て、見て、信じた。イエスは必ず死者の中から復活されることになっているという聖書の言葉を、二人はまだ理解していなかったのである。

聖書新共同訳より引用



A Reading from the Holy Gospel according to John (20:1-9)
He saw and he believed

It was very early on the first day of the week and still dark, when Mary of Magdala came to the tomb. She saw that the stone had been moved away from the tomb and came running to

Simon Peter and the other disciple, the one Jesus loved. “They have taken the Lord out of the tomb” she said “and we don’t know where they have put him.”

So Peter set out with the other disciple to go to the tomb. They run together, but the other disciple, running faster than Peter, reached the tomb first; he bent down and saw the linen cloths lying on the ground, but did not go in. Simon Peter who was following now came up, went right into the tomb, saw the linen cloths on the ground, and also the cloth that had been over his head; this was not with the linen cloths but rolled up in a place by itself. Then the other disciple who had reached the tomb first also went in; he saw and he believed. Till this moment they had failed to understand the teaching of scripture that he must rise from the dead.

This is the Gospel of the Lord

【 召命を求める祈り 】

「あなたがたが、わたしを選んだのではない。

わたしが、あなた方を選んだ」(ヨハネ 15・16) と仰せられた主よ、
使徒の心をもってみ国のために働く人を選び、お送りください。

人々のために自分を捨ててキリストに従う人、

新しい天と地のために、清い心で聖母に倣う人、

福音を証しするために、十字架を担う人、

若者の救いのために主に倣う人、

悪は避けながらも、悪人の救いに歩み寄るひと、

ほほえみで周りを照らし、愛の心で皆を温める人、

神を信じ、人々に自分を開く人、

一粒の麦のように地に落ちて死に、豊かな実を結ぶ人、

主よ、このような人々を数多く選び、あなたの畑に遣わし、

主と共に働かせてくださいますように。

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。